

Gifu Occupational Therapist Association News



ご っ た に 88号

2018年 1月

事務局：平成医療短期大学 岐阜市黒野 180

TEL & Fax：058-234-6763

E-mail:jimu@gifu-ot.com URL <http://gifu-ot.com>

特集

<新入会員紹介>

目次

- ・巻頭言（より良い関わり方を目指す）
- ・活動報告（大垣市市民の健康広場・ぎふ市民健康まつり）
- ・新入会員紹介
- ・私の職場の強み（リハビリデイサービスひまわり）
- ・突撃！となりの作業療法士（予防的作業療法のススメ）
- ・岐阜県の運転に関する現状調査・アンケート結果





「より良い関わり方を目指す」

中津川市民病院

鈴木隆史

OTになり、13年目を迎えています。今年からは地方局の仕事をいただき、東濃地域を活性化していくことを求められています。自分だけでは何か出来るわけでもなく、仲間とともに何が出来るのか日々悩み、話し合っております。

今回巻頭言の話をいただきましたが、正直何を書いてよいのか困りました。就職してから今までの中で何が変わったかというのはあまりはっきりと言えませんが、成長は感じています。自分には伝えられることなんてあるのだろうかかと悩みましたが、少しばかり自分の経験を書かせていただこうと思います。

就職して2年目の頃、ある一人の脳腫瘍の患者さんを受け持ちました。家族のためにとひたむきに仕事をされてきた方で、強い右片麻痺、病状としても予後は決してよくない状況で、でも少しでも良くなりたいと、リハビリに励み、自分自身も先輩とともに毎日話し合っていて助言をいただきながら、治療を行っていました。しかし、治療はあまり奏効せず少し良くなってはまた元に戻るということを繰り返していました。ある日「もういいよ」と言われました。リハビリを拒否したわけではありませんでしたが、今までの経過を見て諦めの気持ちを抑えきれなくなったようでした。どうにも出来ない、なんと声をかけていいかわからない、何とも言えない気持ちになったことを覚えています。亡くなられた時に、ご家族の方に最後に会いに来てあげて下さいと言われて、先輩と二人でご遺体に挨拶をさせていただきました。何も出来なかったのにご家族の方に責められることもなく、ただお礼の言葉をいただきました。

あんな関わり方しかなかったのだろうか？今の自分だったらこの方に何が出来るだろう？どんなことをするか？今だったらもう少し、患者さんのつらい気持ちを和らげて元気な姿を見ることが出来たのではないだろうかと思います。

患者さんの諦めの言葉を聞くのはつらいです。もう何も期待されていないようで……。僕個人としては患者さんに必要とされないことが一番つらいことだと思います。今はがんリハビリにも関わらせていただくようになり、病状として厳しい患者さんに出会うこともますます多くなりました。患者さんもちろんですが、誰一人身体や病気が良くならなくてもいいと思う人はいません。現実には出来ることは限られるけど、疾患に対する知識や治療技術の不足……自分に出来ることはまだまだあります。もっと良い関わり方がないだろうか？そう考えながら日々臨床をしています。



【第22回 大垣市市民の健康広場】

事業部長 山田 貴章 (山田メディカルクリニック)

担当 安井 一将 (大垣徳洲会病院)

平成29年10月15日、大垣城ホールにて第22回大垣市市民の健康広場が開催され、今年度も当県士会は作業療法の啓発活動の為、参加致しました。当日は生憎の天気にも関わらず、年齢性別に関わらず延べ約200名の方が岐阜県作業療法士会ブースに足を運んでくださいました。今回目玉となる内容として、お子様向けに紙袋にお絵かきをしてもらおう企画を開催。作品を完成させた子たちの達成感に満ちた笑顔が印象的でした。またハロウィンの時期という事もあり、その紙袋にお菓子を詰めてプレゼントするという内容で親御様からご好評を頂きました。治療器具や自助具体験では来場者の方々の質問に対してスタッフが丁寧に解説し、作業療法の良い啓発となりました。このイベントを通して市民の皆様へ作業療法を広める事ができました。運営に協力いただいたスタッフの皆様、本当にありがとうございました。



【第38回ぎふ市民健康まつり】

事業部長 山田 貴章 (山田メディカルクリニック)

担当 瓜田 英明 (松波総合病院)

平成29年11月5日(日)岐阜市文化センターにて第38回ぎふ市民健康まつりが開催されました。当日は晴天に恵まれ、会場には延べ15000人の方が来場されました。今年ではできるだけ多くの方に作業療法を体験していただくために、例年行っていた組みひもストラップ作りから工作体験(うちわ作り)に内容を変更して実施しました。例年はお待たせすることが多かったのですが、今年はお待たせすることは少なく、終了時間前に準備したうちわ全て売り切れとなりました。また、「手の動きをチェック」と題して例年はSTEFを体験いただいていたのですが、今年はパネ箸や介助箸、スプリント等の自助具の体験コーナーも併設し、豆摘まみや書字活動を通じて自助具の効果を実験していただきました。どのコーナーも笑顔や活気にあふれており、市民の皆様への健康に対する意識の高さを肌で感じた一日でした。運営に協力いただいたスタッフの皆様、本当にありがとうございました。





私の職場の強み

第6回

～リハビリは自分のため家族のため～



株式会社 ひまわり リハビリデイサービス ひまわり (高山店・古川店) ひまわり訪問看護ステーション

当施設では、脳卒中やパーキンソン病などの神経難病に対し、認知神経リハビリを実施しています。治療の対象を脳とし、患者様が望む行為をできる限り望む方法や形で行えるよう支援させて頂いております。

直接行為の練習をするのではなく、脳の病気によって起こる様々なエラーに対し、患者様が自分の体、周りの環境、自分の行為をどのように捉えているかを解釈し、道具や言語、過去の記憶・イメージを用いて患者様自身がエラーに気づき、効率の良い方法へ導いていけるよう訓練を行っています。

ひまわりの特徴

1. 脳卒中リハビリテーション
 - ・イタリア方式の脳卒中麻痺のリハビリ
 - ・認知神経リハビリテーション
2. レッドコードセラピー
 - ・飛騨地域初!
3. 体力改善と転倒予防のリハビリ
 - ・空気圧式トレーニングマシン
 - ・有酸素運動(トレッドミル、リハビリバイク)
4. 低周波治療器
5. 認知症予防
コグニバイク導入!



前向き!明るく!!やる気がある!!!

自ら学ぶことができること。
そんなあなたを待っています!
共に学び、一緒に治しませんか?



株式会社ひまわり

〒506-0807 岐阜県高山市三福寺町810-62

TEL 0577 - 77-9530

URL <http://dayhimawari83.wix.com/himawari>



予防的作業療法のススメ

関中央病院
古松山 建吾



予防的作業療法という言葉は聞いたことあるでしょうか？

もしあったら嬉しく思います。

予防的作業療法とは、病気や障害を予防する目的でOTが作業療法を提供することです。領域を問わず、子供や大人、健康な生活を送りたいと願う全ての人とその対象になります。

OTなどの医療従事者は、他の職種と比べると、職業性ストレスが高く、それが生活行為に悪影響を及ぼすことがわかっています。つまり、予防的作業療法は、僕達OT自身が楽しく臨床をするための知見だとも言えます。

僕は、大学院で専門職のための信念対立の評価尺度（ABCP）を開発しました。これは、専門職同士の信念対立（考え方の違いで生じる問題）の状態の変化を捉えることが出来ます。“<https://sites.google.com/site/kengokohiyama/home/abcp>”からダウンロードできますので、皆様の予防的作業療法に是非ご活用ください。

職歴

平成17年 医療法人香徳会 関中央病院
リハビリテーション科 入職
平成29年 医療法人香徳会 関中央病院
リハビリテーション科 主任

学歴

平成17年 平成医療専門学校 作業療法学科卒業
平成24年 中部学院大学
人間福祉学部 人間福祉学科卒業
平成27年 吉備国際大学大学院 保健科学研究科
作業療法学専攻修士課程修了
現在 吉備国際大学大学院保健科学研究科
博士（後期）課程在学中

岐阜県の運転に関する現状調査 アンケート結果

運転と作業療法委員会

萩野 勝也（岩砂病院・岩砂マタニティ）

実施期間：平成29年7月～8月中旬

実施方法：各施設に依頼文を郵送し、Webアンケートにて回答

対象者：身障・発達・精神・老年領域の県士会員が在籍する施設

回答施設数：150施設中21施設

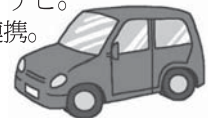
アンケート結果：

- ①運転支援を行っている施設：21施設中、7施設で運転支援を行っており、回復期病院の入院患者が対象であることが多い結果だった。
- ②実施している神経心理学検査：TMT、BIT、コース立方体組み合わせテスト、SDSA、WMS-Rが多く、その他BADs、HDS-R、MMSE、かな拾いテスト、Rey複雑図形、FAB、レーブン色彩マトリックス検査なども使用。
- ③ドライブシミュレーターは2施設で所有しており、いずれもHONDAセーフティナビ。
- ④実車評価を実施したことの施設は4施設であり、うち2施設は教習所と連携。
- ⑤免許センターと連携している施設は1施設。

【運転と作業療法委員会より】

平成29年10月15日、運転と作業療法委員会、都道府県協力者会議に参加し、岐阜県の運転に関する作業療法士の現状報告を行い、委員会から各県で取り組んでほしい内容の連絡がありました。

運転と作業療法委員会では、各地域で作業療法士が運転に関する専門性を出し、必要な対象者へ適切に支援が受けられる体制を構築したい目的があります。運転支援に関する知識・技術向上を目的とした教材「運転に関する作業療法の基本的考え方」も現在作成中です。委員会としても、各地域で運転支援を行う施設同士の横の繋がりを持ち、行政および警察への連携・働きかけを期待しています。岐阜県でも施設間で課題を共有・整理し、教育・研修方法の確立を今後していけるよう考えていきたいと思っています。今後ご協力の程、よろしくお願いたします。





【会員数・会員所属施設数】

平成 29 年 12 月 25 日現在
岐阜県作業療法士会会員数 521 名
所属施設数 150 施設

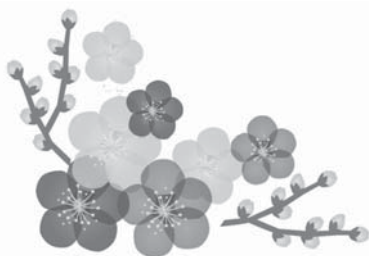
生涯教育部

各研修会の受講証明書をお持ちの方は、下記住所へ郵送を。内容を確認出来次第、生涯教育ポイントシールを郵送にて配布します。

平成29年度（平成29年4月～平成30年3月）開催分の受講証明書は、平成30年3月末までに郵送をお願いします。

〒502-0812 岐阜市八代1-7-1
岩砂病院・岩砂マタニティ
リハビリテーション科 作業療法室
林 節也 宛

- * 往信用封筒には「受講証明書在中」と朱書き
- * 受講証明書と返信用封筒（82 円切手貼付）を同封



【編集後記】

あけましておめでとうございます。広報部（会員向け）スタッフ一同を今年もよろしく
お願い致します。皆さんに良いものをお届けできるよう、更なる努力をして参りますので、
ご協力よろしくお願い致します。

機関誌編集部

機関誌「岐阜作業療法」論文投稿のお願い

日頃より機関誌編集部の活動にご協力頂きまして、厚く御礼申し上げます。

この度、機関誌「岐阜作業療法」発刊に向けて準備を進めておりますが、現在、論文の投稿が少ない状況です。

岐阜県作業療法学会だけでなく、9月に開催されました日本作業療法学会等、他学会で発表された方も、論文として岐阜作業療法に投稿してみたいかがでしょうか？

「論文を書くのは難しそうだ」と思っている方も多いと思います。査読等の手続きを通して、掲載までサポートしますのでご検討頂けると幸いです。よろしくお願い致します。

機関誌編集部 石川真太郎
s-ishikawa@wakokai.or.jp

広報部

岐阜県作業療法士会ニュース
「ごったに」編集
岐阜県作業療法士会（広報部・会員向け）

岐阜中央病院
リハビリテーション療法課 作業療法室
〒501-1198 岐阜市川部3丁目25番地
TEL. 058-239-8111
FAX. 058-239-8216

山田病院
リハビリテーション科 作業療法部門
〒501-0104 岐阜市寺田7丁目110番地
TEL. 058-254-1411
FAX. 058-254-1413